

●交通の拠点● 三原駅



アヤメちゃん、これは今から約66年前の三原駅の写真だよ。



▲昭和22年ごろの三原駅



今の三原駅とは、だいぶ違いますね。ところで、三原駅が最初にできたのは、いつごろですか？



今からおよそ120年前、今の山陽本線である山陽鉄道が糸崎から広島まで開通し、三原城の本丸跡に三原駅がつくられたんだよ。



その当時は、どんな列車が走っていたのですか？



石炭を燃やして水蒸気を動力に走る蒸気機関車（SL）だったよ。



煙を出して走る列車です。SLの速さは、どうだったの？



電車より遅かったんだ。さらに途中の駅で石炭や水を補給しながら走ったから、目的地までずいぶん時間がかか

▲旭町を走るSL(昭和32年)



つたんだよ。朝10時に三原駅を出発して、夕方6時ごろにやつと神戸に着いたんだ。

それじゃあ、お腹がすきそうですね。お昼ごはんは、どうしていたのかな？



車内でお弁当を売っていなかったから、停車中列車の窓越しに、お弁当屋さ



んから買ったんだよ。



SLから電車に変わったのはいつですか？

今から51年前に山陽本線が、その8年後に呉線が電化されて電車になったよ。



三原駅が現在のようになくなったのはなぜ？



今から38年前に、山陽新幹線が岡山から博多まで開通したんだ。県内の停車駅が、福山、三原、広島に決まってから大規模な増改築が行われたんだよ。



鉄道の発達とともに、駅も近代化してきたのね。